

平成28年度事業報告

1. 地区及び組合員の状況

(平成29年3月31日時点)

	前年度末	本年度	比較増減
地区 (m ²)	14,866,489	14,416,108	△ 450,381
組合員数 (人)	2,119	2,049	△ 70

2. かんがい用水の状況

期間：平成28年5月5日～9月 7日

※うち取水制限期間：6月17日～20日、6月24日～7月4日、7月9日～11日、7月15日～18日、7月22日～25日、7月29～31日、8月5日～7日、8月19日～31日(合計45日間)

概要：通水開始前から降雨および積雪が少なく羽鳥ダムの貯水率が80.27%であったため、取水開始日を4日間遅らせての運用開始となりました。梅雨時期の降雨が乏しく羽鳥ダムの貯水が著しく低下したため、期間中に最大で11日間連続、延べ45日間の取水制限を実施しました。

3. 維持管理の状況

当土地改良区の直轄事業として基幹施設の補修工事および地域社会に大きな影響を及ぼすと判断された施設への緊急対応(10万円以上)を次の通り実施しました。

・事業費用負担：土地改良区 100%

(一部国営造成施設は国県市町村 37.5%、土地改良区 62.5%)

(単位：円)

工事内容	施設名	件数	金額
水路補修(目地、水路断面、法面復旧等)	導水幹線、川崎第2幹線、隈戸送水路、矢吹第3幹線、鏡石第3幹線(2件)、日畜排水路、浜田須賀川幹線	8件	2,576,880
ゲート、分水工補修	信夫1-2幹線分水工、鏡石第3幹線	2件	588,600
整備工、点検工	日和田頭首工(2件)、隈戸揚水機場、用水管理システム(2件)、各揚水機点検(17カ所)	22件	4,368,028
パネル交換	矢吹原発電所1(矢吹町五本松地内)	1件	129,600
合計		33件	7,663,108

4. 事業実施の状況

(1) 県営復興再生基盤整備事業（農地防災事業（ため池等事業））

平成 28 年度に新規採択された事業で、地区内導水幹線用水路（暗渠）全長約 3km の一部区間（483m）を管路の内側から補修を行う計画となっています。平成 28 年度に実施設計が完了し、平成 29 年度から本工事が着工されます。

・費用負担割合：国 55%、県 28%、市町村 17%（内地財措置残分（市町村実質負担分）を土地改良区）

施設名	地区内導水幹線用水路	施工場所	鏡石町緑町地内
総事業費	307,000,000 円	土地改良区負担	2,609,500 円
年度事業費	11,000,000 円	年度区負担	94,000 円
事業期間	平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日		
事業内容	硬質塩化ビニル製プロファイル更生管水路 L=483m		

(2) 県営土地改良事業（県単調査設計事業、水利施設整備事業）

ストックマネジメント（施設の有効活用や長寿命化を図り、長期的なコストを低減する）事業により平成 25 年から三城目揚水機場の整備を行っております。平成 28 年度は主ポンプ、モーター、操作盤、送水管の改修工事が行われました。

・事業費負担割合：国 50%、県 25%、市町村 10%、土地改良区 15%

施設名	三城目揚水機場	施工場所	矢吹町上宮崎地内
総事業費	244,000,000 円	土地改良区負担	36,600,000 円
年度事業費	55,644,755 円	年度区負担	7,944,755 円
事業期間	平成 25 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日		
事業内容	建屋および揚水機（ポンプ一式）、送水管 他		



(3) 土地改良施設維持管理適正化事業

老朽化した施設を壊れる前に補修し、施設の有効活用や長寿命化を図る（機能向上、機能拡張はできない）事業です。ただし、緊急的な整備を要する場合は補助率が下がりますが、事業を実施することができます。また、おおよそ 200 万～1,000 万円の比較的小

規模な事業です。平成 28 年度は 3 力所（内 1 力所は緊急整備）で実施しました。

・事業費負担割合：国 30%、県 30%、土地改良区 40%

（緊急整備の場合：国 30%、土地改良区 70%）

施設名	松倉揚水機場	寺内揚水機場	三神揚水機場(緊急)
水系名	川崎第 1	矢吹第 3	矢吹第 3
事業内容	送水管改修	揚水機一式	揚水機一式
施工場所	矢吹町松倉地内	矢吹町寺内地内	矢吹町寺の前地内
事業費	6,918,480 円	4,818,960 円	7,905,600 円
実施合計	19,643,040 円（内区負担 10,210,000 円）		
事業期間	平成 28 年 10 月 31 日～平成 29 年 3 月 31 日（単年度）		



松倉揚水機場

寺内揚水機場

三神揚水機場(緊急)

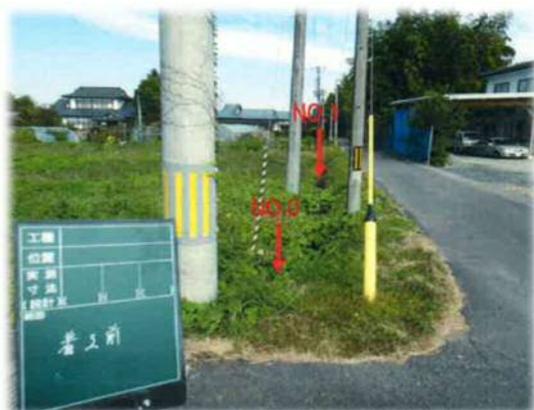
(4) その他の事業

① 国営造成施設管理体制整備促進事業（高度化事業）

事故防止、安全確保を目的とし、用水路へのフェンス設置や蓋掛工を行っています。
平成 28 年度は 1 力所で蓋掛け工事を実施しました。

・事業費負担割合：国 50% 県 25% 市町村 25%（※土地改良区：負担無し）

施設名	日畜線用水路	施工場所	鏡石町池ノ原地内
総事業費	2,539,080 円	土地改良区負担	0 円
事業期間	平成 28 年 10 月 31 日～平成 29 年 3 月 31 日（単年度）		
事業内容	幹線用水路への蓋掛設置工事 L=134.3m W=1.2m		



(5) 借入金

平成 28 年度は県営ストックマネジメント事業（三城目揚水機場）と適正化事業（三神揚水機場）について、2 件の借り入れを実施しました。

（単位：円）

	工事名	借入期間	借入総額	当年度返済額	返済累計額	借入金残高
1	国営かんがい排水事業	15 年	257,635,000	15,917,000	114,382,000	143,253,000
2	経営体育成基盤整備事業（長峰）	15 年	139,356,881	39,954,415	111,006,671	28,350,210
3	小水力等地域資源利用促進事業(太陽光発電)	20 年	10,007,750	500,000	2,007,750	8,000,000
4	農山漁村活性化プロジェクト支援(太陽光発電)	15 年	79,070,000	5,280,000	15,400,000	63,670,000
5	農業基盤整備促進事業	5 年	9,850,000	2,000,000	6,000,000	3,850,000
6	県営ストックマネジメント事業（三城目揚水機場）	15 年	22,950,000	0	0	22,950,000
7	適正化事業（三神揚水機場）	5 年	5,530,000	0	0	5,530,000
合 計			524,339,631	63,651,415	248,796,421	275,603,210